

やまぐち次世代型教育推進パイロット校としての取組

学 校 長

本校は、今年度より県教委の実施する「やまぐち次世代型教育推進事業」のパイロット校として、「主体的、対話的で深い学び」に向けた授業実践に向けて、すべての教科で全教員が研究・実践に取り組むこととしています。

■研究テーマ：「グローバル・リーダーの育成に向けた授業実践～気づき、考え、実行できる生徒の育成」

学校全体で本研究に取り組むにあたり、本校の学校教育目標である「グローバル・リーダーの育成」（＝グローバルな視野をもち、地域社会の一員として社会に貢献できる人材の育成）を踏まえ、研究のメインテーマを「グローバル・リーダーの育成に向けた授業実践」とし、サブタイトルには「気づき、考え、実行できる生徒の育成」と、より具体的なテーマを設定しました。さらに、「気づき、考え、実行できる生徒」とは、他人から教え指示されるのではなく、自発的・主体的に物事や社会の課題に気づき、その課題の解決に向けてどうしたらよいか自ら考え、その考えに基づき具体的に行動できる生徒であると捉え、こうした生徒の育成に向けて、各教科での教科指導を通して、どのような資質能力を高めることをめざし（何ができるようにするかを明確にし）、（どのように学ぶか）具体的なアクティブ・ラーニングの手法を取り入れた授業改善を行うよう、各教科がそれぞれのテーマを設け研究実践することとしました。

■各教科での授業実践テーマ（育みたい資質・能力）：

国語	「異文化理解」「言語表現」（異文化理解、表現力）
地歴	「日本と世界を関連づけるための歴史的思考を培う授業の在り方」（社会性、思考力）
公民	「多角的に考察し、自らの考えを持ち表現する力を育む」（主体性、思考力、自己表現力）
数学	「問題解決に繋がる気づきを数学的に表現する力を育成する授業実践」（問題解決能力）
理科	「自然科学の全体像をつかみ教養人としてのグローバル人材を育てる」（社会性）
英語	「常識を揺さぶる発問で問題解決能力を高める」（問題解決能力）
保体	「運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる資質や能力の育成」（主体性、協働性）
音楽	「アンサンブル活動を通してコミュニケーション能力を養う」（コミュニケーション能力）
家庭	「実習やグループ活動で身につく家庭科教育の実践」（協働性）

■これまでの取組

- 5月 ・次世代型教育パイオニア校としての研究テーマ決定
・各教科の研究テーマ、先進校視察等について検討
- 6月 ・年度末までに全教科で指導案の作成、研究授業日 10/19 の設定
- 8月 ・各教科の指導案を8月中に作成
・次世代型教育についての校内研修会実施
- 9月 ・教科を3つのグループに分け指導案の検討(教科の枠を越えた検討)
・「主体的な学び・・・」に係る講演会(本校生徒・教員対象)の実施
英語科ディベート特別授業～多角的な視点をもつために(KJ法、トヨタ式)
講師:福岡工業大学 准教授 中野美香先生
- ・研究授業(英・数・公民)の指導案について検討、先進校視察訪問者決定

■先進校視察先と校内研修

広島県立国泰寺高等学校(9/25)	社・体
福岡県立香住丘高校実践事例発表(10/25)	英・英
広島県立広島中・高等学校(11/9)	国・英
福岡県立田川高等学校(11/16)	社・数
次世代型教育推進セミナー(12/11)	理

次世代型教育校内研修(8/16)

英語科ディベート特別授業(9/12) 英・数・社

※教科名は、訪問者の担当教科

■本日の研究授業と研究協議

教科	授業内容及び会場	授業担当者名	研究協議会場
公民	1年現代社会「自由権」 1年B組教室(教室棟1階)	安富聖至	会議室 昇降場棟2階
数学	1年数学I 「三角比」 1年A組教室(教室棟1階)	土屋修一	図書館 昇降場棟2階
英語	2年総合英語「AI and Our Future」2年E 組教室(教室棟3階)	石田尚子	多目的教室大 管理棟3階

今年度は、研究実践の初年度ということもあり、十分な研究成果を発表できる段階ではありませんが、このたびの研究授業・研究協議を通して、参加された先生方からの忌憚のない御意見を頂戴し、今後の研究に役立ててまいりたいと思います。